

GRパフォーマンスソフトウェアとGRファイナルギヤの紹介

2025年6月10日発行・発売(3・6・9・12月の毎10日発行・発売)
第17巻3号通巻100号
ザッカー | 86&BRZマガジン

X2CAR 86 & BRZ magazine

048

2025 Summer
[7月号]

AMW
AUTO MESSE WEB

北米で発表 GR86 "Yuzu Edition"
日本でも発売なるか!?



BODY PARTS & SUSPENSION

[特集] 新発想のボディパーツとサスペンション



リフレッシュ企画
27万km走行した86のパワーチェック



ハイエンドのフルバケが
待望の保安基準適合に！

レーシングシートからコンフォートシートまで、さまざまなモデルを手がける国産シートメーカーのブリッド。同メーカーのラインアップの中でレーシングシートのハイエンドモデルであるXERO（ゼロ）RSがモデルチェンジし、XERO RSプラスへと生まれ変わった。

シートの骨格となるシェルはXERO RSから継承しつつも、表皮カパのデザインや素材を刷新するだけでなく、ついに保安基準にも適合。XERO RSはFIA認証を取得してレースでは使用可能だったものの、保安基準適合のための試験は受けていなかったため公道では使用することができなかった。

しかしXERO RSプラスは、FIA認証の取得と保安基準適合試験の両方をクリアし、ストリートからレースまで幅広いステージで使う

文●鈴木明秀 写真●増田貴広（本誌）、BRIDE



XERO RSプラスでは、ブラックとグラデーションロゴだけでなくレッドカラーを追加。ホールド性と安全性は先代から継承し、背面は新たにハーフラバーが施される。そのため別売りのシートバックプロテクターを購入する必要はない。



A PIT AUTOBACS SHINONOME PERFORMANCE FACTORY

東京都江東区新木場1-8-9 ☎03-3522-1221
営業時間 10:00~18:00 定休日 月・木
<https://www.apit-autobacs.com/shinkiba/>

ブリッドシートを 約50脚も展示する、A PIT東雲の パフォーマンスファクトリー

A PIT AUTOBACS SHINONOME PERFORMANCE FACTORY

写真●増田貴広（本誌）

シート購入前に来店して
実際に見て確認してほしい

ブリッドシートを約50脚も展示するお店が東京の新木場に誕生した。A PIT東雲パフォーマンスファクトリーがそのお店である。このお店はA PIT東雲で人気車種のスイフトとアバルトについて、あまりにも人気で十分対応しきれないというこで、コーナーごと場所を移したという専門店になる。

ただし、巨大なブリッドコーナーが設置されていることからGR86/86/BRZユーザーは、レアなシートも見えて触って購入できるお店として有効活用できるのだ。

「昔は口コミとかでシートを購入してくる人も多かったけど、最近のお客様というのは、自分で調べるだけ調べて、最終確認として実物を見て購入するという人が多いです。こ

ちらのお店は、数多くのブリッドシートが展示されていますので、とてもありがたいことです」とブリッドの高瀬社長。

「我々も着座していただけることに価値があると思っています。シートをお求めになるお客様というのは、本当にいろいろ調べていて、着座位置やハンドルオフセットについても詳しい方が多いんです。気になるところを確認したくて、ご来店いただく感じです。ただ、これだけ多くのシートを前にすると、来店後にまた悩んでしまうという方もいるんですけどね（笑）」と、A PIT東雲バ



店舗には現在発売されているBRIDEシートが約50脚も展示されている。ここまでの数のBRIDEシートが展示されているのは、日本全国でこのお店だけだろう



ピットにはリフトを3基を完備する。ブリッドシートの取り付けはもちろん、チューニングパーツの装着などには技術力に長けたエンジニアが作業してくれる

フォーパフォーマンスファクトリーの山口和宏さん。

シートは、クルマのパーツのなかでも高額なものになっている。ホームページやカタログだけを見て決めるというのは、ハードルが高いだろう。ガイアスシリーズやストラディアシリーズを見ても、シェルの形状違いやクッションの違いなどで何タイプも存在する。実際に見て決めたという気持ちは理解できる。

「奥様を説得するために家族でいらしやる方もいます。シートというのは、もともとクルマに付いているものなので、何で交換する必要があるかを説得するためにいらつしやいます。ブリッドの場合、オプションパーツが多くあるので、それらを使ってポジションの高さ調整などご理解頂けると、購入の近道になりますね」と山口さん。

おそらくこれだけ多くのブリッドシートが展示されているのは、日本でもここのお店だけだろう。人気シートはもちろん、なかなか実物を見ることができないレアな限定品も置いてあるので、気になる方はぜひ一度足を踏み入れていただきたい。



A PIT東雲パフォーマンスファクトリーの山口和宏さん（左）と、BRIDEの高瀬慎さん（右）

ことができるようになったわけだ。これまで多くのユーザーがXERO RSの高い安全性やホールド性に惹かれていたものの、保安基準適合でないため街乗りとサーキット走行を兼用する車両には導入を断念していただけに、XERO RSプラスの登場は歓迎すべきモデルチェンジだろう。それに加えてGR86/BRZカップやTGRラリーチャレンジなど、レギュレーションで車検対応車両がマストのカテゴリでの使用も可能となり、競技に参戦しているドライバーにとってもXERO RSプラスへのモデルチェンジは朗報と言えるだろう。

実際、XERO RSプラスの取材時に実走チェックをしていた青木孝行プロも、XERO RSプラスの登場を大いに歓迎。走行時のホールド性の高さやヘッドサポート部分の形状による安全性の高さなど、XERO RSプラスは好印象だった。「しっかりとホールド性や安心できるサポート性能など、XERO RSプラスはレーシングスポーツシートとしてすべてを満たしている。それだけでなく、着座姿勢も抜群だから街乗りで疲れにくく、快適性も文句なし。大きなヘッドサポートも意外と視認性に影響はなかったもので、多くのユーザーにオススメできると思う。何より見た目のインパクトもレーシーでいいね」(青木選手)

ちなみにXERO RSプラスは保安基準適合になっただけでなく、カラーラインアップも拡充。ブラックとグラデーションロゴだけでなく、レッドも追加された。色選択の選択肢が増えたことは、赤内装にこだわるユーザーにとっても嬉しいポイントになることだろう。



XERO RS PLUSレッド
19万5800円 (FRP製シルバーシェル)
25万3000円 (スーパーアラミド製ブラックシェル)



XERO RS PLUSグラデーションロゴ
20万6800円 (FRP製シルバーシェル)
26万4000円 (スーパーアラミド製ブラックシェル)



XERO RS PLUSブラック
19万5800円 (FRP製シルバーシェル)
25万3000円 (スーパーアラミド製ブラックシェル)



「抜群のホールド性能で安心感が違う」
GR86/BRZ Cupの参戦車両で
テストした青木孝行選手



GR86/BRZ Cupに参戦するマシンで青木選手がXERO RSプラスを実走チェック。レーシングスポーツシートのハイエンドモデルだけあって、抜群のホールド性と高い安全性はもちろんのこと、保安基準適合になったポイントを評価。自身も参

戦するGR86/BRZ Cupでも使うことができるようになり、さっそく導入したいと語っていた。また、フルバケスポーツ走行専用のイメージを抱く人も多いが、じつは快適性も備えていることも大きなポイントとのことだ。

トヨタ車も採用する表皮でシートに除電効果をプラス

ブリッドではシートによる除電にも着目。クルマにおける除電効果は、トヨタ車で広く採用されているアルミテープで実証されているように、空気抵抗を改善して換気安定性を高めてくれる。人間の体は静電気を溜めやすい特性を持つため、静電気を放電させる意味でシートに除電効果を持たせるのが効果的というわけだ。今回着目したのは、アキレスが開発した導電性表皮材のカブロンSTだ。カブロンSTは、クラウンやプリウスなど、トヨタの純正シートにも使用されており、その効果は実証済み。ブリッドではセミバケのガイアスIIIから採用する予定。着座した際に人との接触面積が多い背もたれと座面の表皮にカブロンSTを使用し、除電効果を得ることだ。

アキレスが開発した導電性表皮材カブロンSTを背もたれと座面に採用。カブロンSTを介して人に帯電している静電気を効率的に放電する

除電効果を持つ「カブロンST」採用で走行フィールまでも良くしてしまう！

BRIDE GIAS III PROTO TYPE

近日発売



カブロンSTを採用するガイアスIIIを開発中だが、既存のガイアスIIIユーザー向けに座面と背もたれのパーツをオプションパーツとして発売することも予定しているとのこと

新素材のヌグレは、見た目が上質だけでなく、しっとり感とサラッとした質感を兼ね備えた触感が好評だ



エルゴスターにヌバックのような風合いの注目素材“ヌグレ”を採用したモデル

BRIDE ERGOSTER NUGRAIN

17万6000円 (シートヒーター無し)、19万4700円 (シートヒーター付き)

新素材のヌグレを採用しインテリアを優雅に演出

コンフォートライニングシートとして人気のエルゴスターに、新たな表皮のモデルを追加。アキレスが開発したNUGRAIN(ヌグレ)を採用し、ラグジュアリーな印象に仕上げられている。

新素材のヌグレは、本革のヌバックのような風合いを再現したヌバック調高触感PVC表皮で、しっとり感と、さらっとした質感を兼ね備えた触感に仕上げられているのが特徴。それでいて合成皮革であることから、汚れにくくメンテナンス性に優れている。さらに高い耐久性も兼ね備えているので、過酷な環境にさらされるクルマのシート表皮に適しているというわけだ。まずはエルゴスターからの採用だが、他のシートでも展開していく予定とのこと。

アキレスの技術によって本革のヌバックのような風合いを再現したPVC表皮のヌグレ。裁断パターンや意匠線を変更し、標準のエルゴスターよりもラグジュアリーなデザインに仕上げている

BRIDE® XERO —ゼロ— RS PLUS

レーシングスポーツシートの最高峰モデル
ゼロRSプラス、
保安基準適合になって新登場!!

¥195,800～¥264,000(税込)

- FRP製シルバースhell(GFRP)/スーパーアラミド製ブラックshell(AFRP)
- 全3色(グラデーションロゴ/ブラック/レッド)
 - 保安基準適合モデル
 - 難燃生地
 - FIA規格取得モデル
 - 日本製
 - 着座センサー搭載(座面部)
- FRP製重量:約8.5kg/スーパーアラミド製重量:約8.5kg(参考数値)

抗菌(除菌・脱臭)対応の安心仕様

車検もOK!

BRIDE
XERO
Low
MAX
(特許取得)

FIA APPROVED
MANUFACTURED BY BRIDE
RACING, JAPAN
FORM NO. C&A-412-15
FIA STANDARD: 8870-2000

FIA APPROVED
MANUFACTURED BY BRIDE
RACING, JAPAN
FORM NO. C&A-412-15
FIA STANDARD: 8870-2000

NEW

BRIDE
HOLDING MONSTER
Make the sitting happy.



写真のモデルは、
XERO RS PLUS・FRP製シルバースhell・
レッド(H01BBF)です。



写真のモデルは、
XERO RS PLUS・FRP製シルバースhell・
グラデーションロゴ(H01GGF)です。



写真のモデルは、
XERO RS PLUS・FRP製シルバースhell・
ブラック(H01AAF)です。

B

BRIDE SUPER SEAT
BRIDE CO., LTD.

ブリッド株式会社 BRIDE CO., LTD.
〒476-0015 愛知県東海市東海町1丁目11番1号
電話:(052)689-2611 ファクス:(052)689-2612
※掲載製品の仕様・デザイン・価格等の変更及び、
販売終了を予告なく行う場合がありますので、予めご了承ください。

ブリッド&エディルプの最新情報は、こちら!

<http://bride-jp.com>

